



## 自転車はヘルメット着用を!

自転車乗車時のヘルメット着用を改正によって努力義務化した熊本市自転車安全利用条例が10月1日より施行されました。これは、自転車乗車中の死亡事故を防ぐ狙いで、対象は全ての年齢層となります。熊本市自転車利用推進課によると、同様にヘルメット着用を努力義務化する改正道交法が2023年4月までに施行予定。市は法改正に先駆けて条例を改正したそうです。県警の統計では、県内で21年までの5年間に起きた自転車事故で、40人が亡くなられ、このうち半数を超える22人は頭を強打したことが致命傷となったそうです。



学校でも自転車用のヘルメットを購入予定で、今後は全職員で共通理解を図っていきたいと思います。ご家庭でももう一度ヘルメットの大切さを話し合われてください。小学生がヘルメットを被るのは当たり前ですが、大人も積極的にヘルメットの着用を検討されてみてはいかがでしょうか。

## 外出時間が変わります

10月になって、日が暮れる時間が早くなりました。学校生活のきまりにもあるように、子供たちの外出時間も変わります。

3月~9月:午前10時~午後6時

10月~2月:午前10時~午後5時



今の時期は、午後5時までには家に帰り着くようにしましょう。また、折角ですので、ご家庭でも外出時のルールを話し合ってみてください。時間、相手、行動範囲、移動手段、使っていいお小遣いの金額など、さまざまなパターンに対して共通に考えられる線引きをしっかりと設定しておきましょう。「なぜそこまでなら大丈夫で、それを超えるとはよくないのか」ということは、話し合っ決めて決めるようにします。成長に応じて徐々に行動範囲を広げ、線の引き直しをしていきます。一方的にだめだと言われるよりも、ずっと納得して行動してくれるはず。その他、行動予定は伝えること、変更があったら連絡することなども決めておきましょう。なぜルールが必要であるかということに立ち戻った時、最も伝えたいのは「自分の身を守るため」ということです。普段からニュースなどで事故や事件などへのアンテナを高くし、話し合う機会を設けてみましょう。一緒にニュースを見て「あなただったらどうする?」「この事故を防ぐためには?」など、危険に対する意識を普段から高く持つようにします。広い世界の真の情報に触れることで、自分だけで築き上げた脆い世界を疑うこともできるようになるのです。